

西区にお住まいの
みなさまへ

対象者

- 西区の特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・ショートステイ入所者
- 西区在住の要支援・要介護認定者

にいがた救急連携シート

このシートは、名前などの基本情報、治療中の病気、かかりつけ医療機関などを記入・登録しておくものです。「もしもの時」に、病院や救急隊などの関係者が情報を共有することで、スムーズな対応につなげることを目的としています。治療に関するご自身の考え方なども記入できます。

～この機会に家族や大切な人と話し合ってみませんか～



表紙



お気軽にご相談ください！

対象施設の相談員、ケアマネジャーなどが、記入の支援や使い方について相談に応じます。

【シート設置場所】

- 西区内の
 - ・特別養護老人ホーム
 - ・介護老人保健施設
 - ・ショートステイ
 - ・居宅介護支援事業所
 - ・地域包括支援センター
 - ・西区役所(13番窓口)

情報共有の流れ(仕組み)

消防局 (指令管制センター)



①119要請

消防に対し、にいがた救急連携シート登録者であることを伝達する。(患者のNoまたは氏名・生年月日情報等)



②出動指示

指令管制センターは救急隊に対し、シート登録者であることを伝達する。(以下、①と同じ)

SWANネットQQ
(ICTツール)



③患者情報取得

救急隊員は、SWANネットへアクセスし、患者情報を取得する。



救急隊



⑥患者情報取得

医療機関は、SWANネットへアクセスし、患者情報を取得する。

④到着・処置

救急隊が到着後、シート情報を基に、施設従事者等と詳細を共有し、搬送候補先へ連絡。

⑤搬送確認

救急隊は、医療機関に対し、シート登録者であることを伝達する(②と同じ)

医療機関
(救急受入病院)



※施設では到着までの間、「アクションカード」を活用して対応する。

⑦患者受入れ

